



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030  
伊原 忠 ☎047-488-7207  
飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党  
八千代市議団  
ホームページ  
<https://jcp-yachiyo.jp>  
日本共産党八千代市議団メール：[kyousan@jcp-yachiyo.jp](mailto:kyousan@jcp-yachiyo.jp)



第647号  
2024年9月9日  
発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## 3団体が補聴器購入費助成制度創設を請願

8月27日、市議会開会日に年金者組合、生活と健康を守る会、新日本婦人の会の3団体が「補聴器購入費助成」の制度創設を求める請願を提出しました。

この請願に対して市議会では、9月10日の午後には福祉常任委員会(7名)で審議が行われ、9月27日の午後より本会議(28名)にて総括審議が行われます。

審議の様子は、常任委員会・本会議ともどなたでも傍聴できますので、ぜひ市議会に足をお運びください。

八千代市市議会>傍聴のご案内

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/site/yachiyosigikai/4150.html>



## 日本共産党代表質問でも追及

「補聴器購入費助成制度」は、加齢性難聴者の日常生活を支えるばかりではなく、近年では認知症予防にもつながることから、全国的にも急速に広がり2024年5月1日現在で286の自治体を実施(全日本年金者組合)、千葉県内でも6市1町で実施されています。

9月議会の代表質問では八千代市の制度に対する見解を聞きましたが、市は、「国や他市の状況を確認しつつ、効果的な事業実施について調査、研究を進めていく」との答弁でした。

「加齢性難聴者には補聴器が有効」と言いつつも「個人差がある」「高齢者の日常生活に影響がある障害は他にもある」との理由から取り組む姿勢が見受けられませんでした。

## 高額な補聴器購入助成に自治体間格差

補聴器の購入費は、自分にあった補聴器を購入すると高額になってしまいます。それを少しでも自治体に補助してもらえよう全国に広がっています。

しかし、その補助額は千葉県では浦安市や多古町の3万5千円をはじめ、3万円が2市、2万円が3市です。

もっとも格差が生じていたのが東京都です。上限額の最高が13万7千円(港区)から2万(利島村)と自治体格差が大きくありました。

なお、東京都は今年度より、上限14万4900円としたうえで、2分の1を都が負担、残り2分の1を地元自治体が負担し、さらに5年ごとの再購入を認めるようになったことで、今まで実施していなかった自治体も補聴器助成制度の創設を行う運びとなりました。

まだ一步を踏み出せない八千代市ですが東京都のように、県の事業として千葉県に対して補聴器購入助成の創設を市からも要望するよう求めました。

日本共産党は、市民の誰もが安心して歳を重ね、暮らしていけるように補聴器購入助成の早期創設を求めて要求し続けます。

